

言語学研究
Linguistic Research

第12号

1993

言語学研究
Linguistic Research

第12号

1993

目 次

論 文

複合動詞後項の多義性に対する認知意味論によるアプローチ —「～出す」の起動の意味を中心にして— 今井 忍	1
Remarks on Functional Categories and Case License in Finnish Yasuhiro KISHIDA (岸田 泰浩)	25
日本語における適格な音節の派生について：素性配列図理論による検討 北原 真冬	55
日本語の終助詞「ね」の持つ基本的な機能について 北野 浩章	73
A Morphological Study of the Hebrew-Aramaic Component in Yiddish Tsuguya SASAKI (佐々木 嗣也)	89
現代日本語の「が／の交替」について —主題文との関わりから— 島 千尋	115
京都大学言語学懇話会 1993年度活動報告	141

1993年12月24日 発行

編集委員：岸田泰浩，岩井康雄，藤田 健，高橋慶治

発行者：京都大学言語学研究会

〒606-01 京都市左京区吉田本町

京都大学文学部言語学研究室内

Edited by Yasuhiro KISHIDA, Yasuo IWAI,
Takeshi FUJITA,
and Yoshiharu TAKAHASHI

Published by Kyoto University Linguistics Circle
% Department of Linguistics,
Faculty of Letters, Kyoto University,
Yoshida-Honmachi, Sakyo-ku, Kyoto,
606-01 Japan

印刷所：(株)北斗プリント社

〒606 京都市左京区下鴨高木町38の2
